

イ 子育てに夢を持てる社会づくり

(ア) 結婚や子育てに夢を持てる意識の啓発

(a) 子育て支援啓発事業 10,157

すべての県民が結婚や子育てに夢を持てる社会を築き、企業や地域を含めた社会全体で子育て環境の整備を図ることにより、子どもの多い明るい地域社会づくりをめざす県民運動を展開します。

- ・事業内容 県民会議の開催、公募委員の募集と会議の開催、啓発事業の実施、子育て情報誌「いっしょにねっ。」の作成、「結婚を考えるセミナー」の開催、育児と仕事の両立支援推進事業

(b) 子育て情報収集発信事業（緊急雇用創出特別基金事業） 1,638

子育て世代の育児不安や情報不足の解消のために有用な情報を収集発信し、子育て環境の改善を図ります。

- ・事業内容 児童劇団や子どもの遊びに詳しい人の紹介など子育てに関する情報をホームページ「いっしょにねっ。」により提供

(イ) 地域社会の子育てサポート体制の充実

(a) すこやか奨学金貸与事業 687,839

子育て家庭の経済的負担の軽減を図り、子どもを安心して生み育てる環境づくりを目的とした奨学金を貸与します。

- ・運営主体 (財)秋田県育英会
- ・貸与者 第3子以降の大学・短大進学者
- ・貸与者枠 500人
- ・貸与条件 無利子、償還期間：貸与期間の3倍
- ・償還免除 県内定着の場合は償還額の1/2を免除

(b) 地域子育て支援センター事業 98,977

子育て家庭の育児不安などについて相談指導を行う地域子育て支援センター事業に対して助成します。

- ・実施主体 市町村
- ・実施箇所 従来型 能代市ほか全9市町村
小規模型 本荘市ほか全28市町村
- ・補助率 国1/3、県1/3

(c) すこやか子育て支援事業 942,116

子育てにかかる経済的負担の軽減を図るため、第3子以降の保育料等の助成に加え、第1子の0歳児の保育料についても助成します。

- ・交付先 市町村
- ・補助率 県1/2

- (d) 児童虐待防止対策事業 7, 9 1 2
 児童虐待を早期に発見し対応するため、関係機関が連携して各種の取組みを行います。
 ・事業内容 児童相談所に虐待防止対策チームを設置
 地域連絡会議の開催
 関係機関向け児童や家庭への対応マニュアルの作成
 児童虐待防止研修会の開催
 児童虐待防止市町村ネットワークの設置促進
 カウンセリングアドバイザーや心理職員の設置
- (e) DVから女性を守る対策事業（再掲 44頁） 8, 1 5 4
- (f) ファミリー・サポート・センター設置支援事業 2, 1 1 3
 仕事と育児を両立させ、安心して働ける雇用環境を整備するため、育児の援助を受けた
 い人と育児の援助をしたい人のつながりの場である「ファミリー・サポート・センター」
 の設置促進を図るとともに、運営に要する経費の一部を助成します。
 ①設置促進事業 市町村に対する啓発事業
 ②相互援助事業 センターの運営費の一部を助成
 ・助成対象 横手市
 ・補助率 県1/4（国1/2は直接補助）
 ・助成期間 3年間
- (g) 乳幼児医療費助成事業 9 8 7, 0 5 6
 子どもを安心して生み育てることができる環境づくりを進めるため、乳幼児医療費の自
 己負担に対し助成し、家庭における子育て支援の充実及び経済的負担の軽減を図ります。
 ・補助率 県1/2
 ・対象 未就学児まで
- (h) ⑩母体健康増進支援事業 1 0 5, 7 5 0
 妊婦の健康保持・増進と経済的負担の軽減を図り、少子化対策を推進するため、市町村
 が実施する妊婦健診に対し助成します。
 ①一般健康診査
 ・補助内容 1回につき5,000円、4回分を限度
 ・補助率 県1/2
 ②歯科健康診査
 ・補助内容 1回につき4,000円、1回分を限度
 ・補助率 県1/2
- (ウ) 子育てと仕事の両立支援
- (a) 放課後児童健全育成事業 1 1 1, 3 5 6
 日中家庭に保護者のいない小学校児童の健全育成活動を行う児童クラブの運営に対し助
 成するとともに、障害児の受け入れを行う児童クラブに対し助成します。

・実施主体 市町村

①国庫補助事業

- ・実施クラブ数 75クラブ
- ・補助率 国1/3、県1/3

②県単独事業

- ・実施クラブ数 23クラブ
- ・補助率 県1/2

(b) 子育て支援のための拠点施設整備事業 23,814

学校の余裕教室等を利用して放課後児童クラブ等を実施するための施設整備等に対し助成します。

- ・実施主体 市町村(六郷町「わくわく児童クラブ」、男鹿市「船越児童クラブ」)
- ・補助率 施設新設 国1/2、県1/4
余裕教室 国10/10

(c) 特別保育推進事業 471,682

延長保育、障害児保育、一時的保育等を実施する保育所に対し助成します。

①国庫補助事業

- ・延長保育促進事業 延181カ所(国1/2、県1/4、市町村1/4)
- ・乳幼児健康支援一時預かり事業 延6カ所(国1/3、県1/3、市町村1/3)

②県単独事業

- ・障害児保育事業(1人以上の軽・中度障害児保育実施)32カ所
- ・乳児保育促進事業(1人以上2人までの保育実施)5カ所

(d) 保育所施設整備事業 176,215

市町村及び社会福祉法人が実施する保育所の施設及び設備整備に対し助成します。

- ・増改築 能代市(13~15)、男鹿市、雄勝町
- ・改築 鳥海町
- ・拡張 仙南村
- ・設備整備 横手市、鷹巣町、五城目町、西木村
- ・補助率 国1/2、県1/4

(e) シルバー人材センターパワーアップ事業 2,000

(社)秋田県シルバー人材センター連合会の拠点センターが実施する、女性の社会進出や雇用機会を維持し、高齢者の就業機会の拡大を図る事業に対し助成します。

- ・実施主体 拠点センター：鹿角、鷹巣、北仙
- ・事業内容 周産期前後の働く女性の負担を軽減するための児童の預かり、学校・保育所等への送迎等

(エ) 子どもの健やかな成長の支援

- (a) ⑧みんなで育むあったか子育て支援事業 5,132
子育てに関する悩みや負担感の解消を図り、地域で子育てを支え子どもを育む環境づくりを推進するため、空き店舗や既存の公共施設を活用し、子育て中の親子が、いつでも・どこでも・気軽に交流できる場を提供します。
・事業内容 市町村が設置する子育て親子の交流の場（コミュニケーション広場）に「子育てアドバイザー」を設置します。
・実施個所 鷹巣町、六郷町
・負担割合 国1/3、県1/3
- (b) ⑨母子家庭自立支援給付金支給事業 4,124
児童を扶養している母子家庭の雇用の安定と就職の促進を図るため、母子家庭の母又は雇用事業主に対し給付金を支給します。
①自立支援教育訓練給付金
母子家庭の母に対し、職業能力開発のための指定講座受講料の一部を支給します。
②高等職業訓練促進費給付金
母子家庭の母に対し、長期間養成校で修業する場合、生活費の一部を支給します。
③常用雇用転換奨励金
母子家庭の母を新規にパート雇用し、OJT実施後、常用雇用に転換した場合、事業主に奨励金を支給します。
- (c) ⑩ひとり親家庭就業・自立支援センター事業 19,837
ひとり親家庭の母等を対象に、就業に関する相談や技能習得講習会の実施、求人情報の提供・収集等に至る一貫したサービスを提供し、ハローワーク、福祉保健人材センター等と連携を図りながら就業・自立支援を行います。
・設置場所 秋田県社会福祉会館内
・委託先 (財)秋田母子寡婦福祉会
・事業内容 就業支援：就業相談員2人設置、就業相談、企業訪問、各種講習
自立支援：地域生活支援員1人設置、電話・巡回・生活相談、地域組織との交流促進
- (d) ⑪新生児聴覚検査事業 30,056
聴覚障害の早期発見や早期治療等を図るため、新生児に対して聴覚検査を実施し、療育体制の整備を図ります。
①新生児聴覚検査事業
・対象者 保護者の同意が得られた新生児
・負担割合 国1/3、県2/3
②療育体制整備事業
③新生児聴覚検査対策委員会の開催
- (e) 「あきた健やか親子21」計画推進事業 5,226
母子保健の取り組みの方向性や目標を明らかにした「あきた健やか親子21」を推進し、

親と子が健やかに安心して暮らせる社会の実現を図ります。

・「あきた健やか親子21推進協議会」、「思春期精神保健推進協議会(仮称)」の開催等

ウ 快適で安全な生活を支える環境づくり

(ア) 四季を通じて快適な生活環境の確保

(a) 下水道等整備事業 9,672,717

・流域下水道事業 秋田湾・雄物川流域 3,363,000

米代川流域 1,168,000

・農業集落排水事業(再掲78頁) 4,953,020

・合併処理浄化槽設置促進対策事業 188,697

(b) 公共下水道県代行事業 330,000

公共下水道が未着手・未供用となっている過疎町村において県代行事業を実施し、快適で住みやすい生活環境をつくります。

・対象町村 阿仁町、上小阿仁村、藤里町

(c) 公共下水道県費補助事業 82,800

公共下水道が未着手・未供用となっている町村で県代行事業の対象とならない町村に対し助成します。

・対象町村 合川町、峰浜村、羽後町、稲川町

(d) 公営住宅建設事業 722,529

狭小で老朽化した県営住宅を建て替え、居住水準の向上を図ります。

①県営手形山住宅(秋田市手形山西町) 489,089

・建替計画 全223戸→150戸

第1期 48戸 平成12～13年度継続費設定(完了)

第2期 54戸 平成13～15年度継続費設定

第3期 48戸 平成15～16年度継続費設定

・全体事業費 3,651百万円

・15年度事業 第2期 建設工事

第3期 建設工事

②県営萩の台住宅(大館市池内) 233,440

・建替計画 全60戸→48戸

第1期 24戸 平成13～14年度継続費設定(完了)

第2期 24戸 平成15～16年度継続費設定

・全体事業費 1,169百万円

・15年度事業 第2期 建設工事

(e) 秋田型住まいづくり実践事業 1,500

住民と建設業界等の参画を得て地域特性を活かした住まいづくり・まちづくりの基本的

方向と具体策を検討し、地場産材利用、バリアフリー化、克雪対策や伝統工法振興等の方策の具体化を図ります。

- ・事業内容 住民、建築関係業界、行政による「秋田型住まい」の勉強会
- ・実施個所 沿岸、寒冷、豪雪地域に区分した3地方部毎

(f) 秋田スギと自然エネルギーを活用した産業活性化促進事業（再掲 66頁） 64,436

(イ) 災害に強い県土づくり

(a) ㊦危機管理体制充実・強化事業 8,212

危機管理体制のさらなる充実を図るため、24時間の通報・連絡体制を整備するほか、職員の意識高揚を図るための研修等を実施します。

(b) ㊦石油コンビナート等防災計画修正事業 6,816

充実した防災体制を確立するため、「防災アセスメント」を実施し、「秋田県石油コンビナート等防災計画の見直しを行います。

(c) 活断層調査事業 77,910

地震防災対策の基礎資料とするため、「北由利断層」について、活動規模、活動周期等の履歴や地震発生メカニズム等を調査する。(平成14～15)

(d) 大松川ダム環境整備事業 74,505

濁水による下流河川環境への影響を緩和するため、ダム周辺の環境整備・濁水対策工事を行います。

- ・事業内容 下流河川ろ過沈砂工、流入土砂対策工

(ウ) 交通安全や地域安全対策の推進

(a) 警察本部第二庁舎新築事業 3,074,029

大規模災害発生時における警察活動の拠点として、耐震性に優れた第二庁舎を建設します。

- ・建設予定地 本部庁舎隣接地
- ・総事業費 約37億円（継続費設定）
- ・施設規模 SRC7階、地下1階
- ・事業期間 平成12～16年度（供用開始平成16年度）
- ・15年度事業 建築工事

(b) 秋田中央警察署（仮称）改築事業 40,911

老朽化の著しい秋田警察署を改築するための実施設計を行います。

- ・建設予定地 秋田市千秋明徳町
- ・総事業費 約27億円

- ・施設規模 SRC7階、地下1階
- ・事業期間 平成13～18年度（供用開始平成18年度）
- ・15年度事業 実施設計

(c) 秋田東警察署（仮称）新築事業 366,961

秋田市東部地区等の治安拠点として、秋田東警察署(仮称)庁舎を新築します。

- ・建設予定地 秋田市上北手地内（横山・金足線沿い）
- ・総事業費 約13億円（継続費設定）
- ・施設規模 RC3階
- ・事業期間 平成13～16年度（供用開始平成17年度）
- ・15年度事業 建築工事

(d) 新通信指令システム整備事業 599,808

事件・事故、災害、救助活動に迅速かつ的確に対応するため、110番受理及び通信指令のスピード化を図った新たな通信指令システムを構築します。

- ・総事業費 約10億円（継続費設定）
- ・事業期間 平成14～15年度

(e) 交通管制センター整備事業 350,560

交通信号機の系統制御地域の拡大を図るほか、渋滞、事故及び交通規制などの交通情報を、道路上の光感知器を通じてカー・ナビゲーションの画像情報として提供するシステム「AMIS（エイミス）」等を整備します。

(f) 非行防止対策事業 661

少年の健全育成と非行防止に資するため「なまはげ」を活用し、小学生を主たる対象者とした非行防止教室の開催や、街頭キャンペーン等を実施します。

(エ) 豊かな消費生活と食品衛生の確保

(a) 高度な衛生管理手法導入事業 3,068

多発する食中毒や不良食品の発生を防止するため、食品関係施設に導入する高度な衛生管理手法（HACCP）の標準マニュアルを作成します。

(b) 牛海綿状脳症スクリーニング検査促進事業（緊急雇用創出特別基金事業） 4,364

スクリーニング検査の円滑な実施を図るため、食肉衛生検査所に検査補助員を配置します。

- ・雇用期間 平成14年4月～15年3月
- ・雇用人数 4人

(オ) ゆとりある就業環境の整備

- (a) ⑨ワークシェアリング等研究会設置事業（再掲 44頁） 2,108

エ 彩り豊かな県民文化の創造

(ア) 心の豊かさを育む多彩な文化の振興

- (a) 芸術文化振興基金助成事業 20,242

芸術文化の振興・普及を図るため、県内、芸術文化団体等の活動に対し助成します。

- ・助成団体数 約65団体
- ・補助率 1/2以内

- (b) 総合生活文化会館自主事業開催 51,733

芸術文化に関する創作活動の奨励・鑑賞の機会の提供のため、県主催のコンサートを開催します。

- (c) 県民会館主催事業開催 12,265

芸術文化の振興策として、広く県民にその鑑賞機会を提供するため、舞台公演を実施します。

事業内容 松竹大歌舞伎

- ・日時 平成15年7月7日
- ・内容 四代目尾上松緑襲名披露公演

(イ) 文化資産の保護、継承と活用

- (a) 秋田県・甘肅省文化交流事業 17,546

中国甘肅省との友好提携に基づき、埋蔵文化財の合同発掘調査を通して、相互の交流を図ります。

- ・発掘場所 中国甘肅省武威市・漢墓群
- ・事業期間 平成12～22年度

オ 楽しさはずむスポーツ王国づくり

(ア) 明るく健康的な暮らしを培うスポーツの振興

- (a) 全国障害者スポーツ大会開催準備事業 15,057
平成19年開催予定の第7回全国障害者スポーツ大会の開催準備を行います。
・事業内容 愛称の募集、大会準備委員会開催、受入宿泊施設基礎調査、競技役員の育成、先催県調査、全国大会視察
- (b) 部活動わくわくプラン21事業 5,796
放課後の部活動等を通じ、子どもたちがスポーツの楽しさ、爽快感、達成感を体験する機会を増やし、生涯にわたりスポーツを楽しむ機運を醸成します。
・事業内容 スポーツエキスパート活用事業等
- (c) スポ・レクフェスタあきた開催事業（再掲 19頁） 7,330

(イ) ワールドゲームズや秋田わか杉国体などを契機とした新しいスポーツ文化の普及

- (a) スポーツ選手強化対策助成事業 421,093
県内スポーツ選手の競技力向上及び平成19年国体に向けた選手・指導者の育成を図ります。
- (b) 県立総合武道館整備事業 5,124,191
各種武道の競技力向上や、生涯スポーツとしての武道の振興を図るための拠点として、全国レベルの大会開催が可能な総合武道館を整備します。
・建設地 秋田市新屋町字砂奴寄
・総事業費 約60億円（平成15年度供用開始予定）
・施設内容 大道場8面、柔道場、剣道場、相撲場、弓道場、トレーニング室等
・15年度事業 武道館建設工事等
- (c) 広域公園事業 706,000
平成19年国体に向けて、陸上競技場の改修を行います。
・補助率 国1/2 県1/2
・陸上競技場 トラック、スタンドの改修等
- (d) 第62回国民体育大会準備事業 99,309
平成19年国体の開催準備を行います。
・事業内容 第62回国民体育大会秋田県準備委員会総会の開催、広報活動、式典準備、競技役員の養成など
広報：シンボル・マスコットマーク作成、イメージソング制作など
式典：基本構想策定、式典音楽指導者講習会など

- (e) 第62回国民体育大会競技会場施設整備事業 604,100
- 市町村が行う国体競技施設の整備に対し助成するとともに、県が整備する特設施設の概略設計を行います。
- ・補助総額 約30億円
 - ・補助率 補助対象事業費の1/2以内
 - ・補助限度額 1事業につき新設2億円、改修1億円かつ1市町村につき3億円
 - ・15年度補助事業 大館市ほか20市町村23事業
 - ・15年度概略設計 大潟漕艇場、船川港セーリング競技会場

- (f) ㊦第10回アジアローラースケート選手権大会開催補助事業 10,000
- 秋田市で開催される第10回アジアローラースケート選手権大会の開催に対し助成します。
- ・主催 アジアローラースポーツ連合
 - ・会期 平成15年9月10～14日
 - ・会場 県立スケート場(スピード、ホッケー)、市立体育館(アーティスティック)
 - ・参加国 17ヶ国予定(地域を含む)

(2) チャレンジ精神豊かな人材が活躍する秋田

ア 個性と想像力を育む教育の推進

(ア) 豊かな個性や創造力を育む学校教育の充実

- (a) ⑧ドリームプロジェクト支援事業 37,500
子どもたちの体験的な学習や特色ある学校づくりに結びつく体験的活動事業を実施する市町村に対し助成します。
・補助先 市町村（県内の公・私立の小中学校）
・補助率 1/2（1校当たり上限25万円）
- (b) 少人数学習推進事業 1,195,852
子どもたちの個性を生かし、多様性に応えた教育活動を行うため、臨時・非常勤講師を配置し、少人数学級体制による教育活動を展開します。
・事業内容 小学校1・2年生、中学校1年生（いわゆる30人学級）
臨時講師 63人
非常勤講師 179人
小学校3～6年生、中学校2・3年生（ティームティーチングによる少人数学習）
臨時講師 112人
高校生の英語・数学の学力向上のため非常勤講師を配置
非常勤講師 62人
- (c) ⑨学校花まるっプラン 33,250
地域の特性を生かした自主的、創造的活動に学校全体で取り組み、教育活動の特色化、活性化を推進します。
・実施主体 県内の公・私立の高等学校
・事業費 1校当たり50万円（全日制以外は25万円）
- (d) 科学する心を育む夢プラン事業 15,000
家庭や学校、企業、科学教育ボランティアなどが連携し、知的好奇心を育む科学的な活動や事業に意欲的に取り組む風土を築きます。
・事業内容 学習エリア活動、サイエンス交流会、サイエンスキャンプの開催等
- (e) 高校生の国際理解教育充実事業 56,115
- ①海外派遣研修事業 10,270
・派遣人員 60名
・派遣先 セントクラウド大学（米国ミネソタ州）
・派遣期間 夏季休業期間中20日間
- ②海外修学旅行支援事業 27,930
海外修学旅行の実施校に対し、生徒1人当たり1万円を助成します。
- ③高校生海外留学支援事業 17,915

県内高校生（1・2年生）で留学支援団体の試験に合格した留学決定者のうち、所属校の校長が推薦する高校生に対し、留学プログラム費用の1/2を助成します。

- (f) 由利工業高校校舎等改築事業 770,476
・総事業費 約42億円（平成11～16年度）
・15年度事業 第二体育館、武道場工事等
- (g) 花輪高校校舎等改築事業 1,407,884
・総事業費 約32億円（平成12～16年度）
・15年度事業 体育館、セミナーハウス工事等
・新校舎供用開始予定 平成15年8月（校舎部分）
- (h) ㊦由利高校校舎等改築事業 5,000
平成17年から男女共学化し、学科再編を含めた総合制高校として整備を進めるため、施設整備に係る基本構想を策定します。
・基本構想策定業務委託等
- (i) ㊦大曲農業高校校舎等改築事業 5,000
平成19年国体のハンドボール会場となる体育館及び老朽化した校舎の改築を行うため、施設整備に係る基本構想を策定します。
・基本構想策定業務委託等
- (j) 県立中高一貫教育校（県南地区）整備事業 1,946,566
・総事業費 約61億円（平成14～17年度継続費設定）
平成14年度 1,548,363千円
平成15年度 1,946,566千円
平成16年度 2,502,758千円
平成17年度 186,785千円
・15年度事業 教室棟、体育館工事等
・新校舎供用開始予定 中学・高校1年 平成16年4月
- (k) 県立中高一貫教育校（県北地区）整備事業 75,941
県北地区に中高一貫教育校を建設するため、実施及び造成設計を行います。
・実施設計費 115,210千円（平成14～15年度継続費設定）
・建設予定地 大館市 松木、松木境、釈迦内
- (l) 秋田県教育・福祉複合施設整備事業（秋田東高校分） 695,170
・総事業費 約43億円
・15年度事業 校舎、体育館等の建設
・供用開始予定 平成17年4月
- (m) ㊦特殊教育学校文化連盟（仮称）助成事業 1,000
特殊教育学校等の文化・芸術の振興を図り、生徒の豊かな才能と個性、可能性を伸ばす

ことを目的に設立される連盟の運営費等に対し助成します。

- (n) 私立学校運営助成事業 3,088,016
私立学校教育の振興を図るため、運営費等の一部を助成します。
・補助対象 高等学校、中学校、幼稚園 80校・園
- (o) 私立幼稚園施設整備助成事業 75,157
私立幼稚園の施設整備に対し助成します。
・助成対象 学校法人秋田経済法科大学（附属幼稚園）
学校法人峰本学園（秋田太陽幼稚園）
・補助率 県1/6（国直接補助1/3）
- (p) ㊦学習状況調査事業 6,715
児童生徒の学習の達成度を客観的に把握するため、小学4年生から中学3年生までの全員を対象に学習状況調査を実施します。
- (q) ㊦インターネットTV授業推進事業 57,000
より「分かる授業」、「楽しい授業」の実現を目指し、学校間や総合教育センターをリアルタイムで結ぶテレビ会議システムを導入します。
- (r) ㊦高校生インターンシップ推進事業 9,072
高校生の職業理解を進めるため、就職希望者全員を対象に、5日間程度のインターンシップを実施します。
- (s) ㊦「英語が使える秋田の子ども」の育成事業 36,076
実践的な英語力を高めるため、中学2年生から高校2年生までの全員を対象に英語能力判定テストを実施します。
- (イ) 次代を担う優れた人材を育成する高等教育の充実
- (a) 県立大学大学院設置推進事業 170,931
より高度で専門的な知識を有する人材の育成を図るとともに、先進的研究を通じて科学技術の発展や産業振興に資するため、県立大学の秋田・本荘両キャンパスに大学院を開設します。
・設置時期 平成15年4月（秋田キャンパス）
・15年度事業 施設設備整備（植栽工事、研究機器、図書等）
- (b) 国際教養大学設置推進事業 1,524,485
国際教養大学の開学に向けて、ミネソタ州立大学機構等と大学間協定の協議を行うほか、学生募集や大学のPR、施設・設備の整備を行います。
・事業内容
①創設準備委員会等の運営